

科目名	単位数	学年・クラス	使用教科書
生物	2	4F選択	改訂 生物(生物311) 第一学習社

1 学習の目標等

4. 環境の変化に生物が反応していることについて観察, 実験などを通して探究し, 生物個体が外界の変化を感知し, それに反応する仕組みを理解させる。
5. 生物の個体群と群集及び生態系について観察, 実験などを通して探究し, それらの構造や変化の仕組みを理解させ, 生態系のバランスや生物多様性の重要性について認識させる。
6. 生物の進化の過程とその仕組み及び生物の系統について, 観察, 実験などを通して探究し, 生物界の多様性を理解させる。

2 授業の特徴・留意点

1. それぞれの学習項目において、生徒が身近に感じられる話題との関連を重視する
2. 講義においては、疑問に感じたことはいつでも質問するよう促す。
3. 生きた知識が得られるように、できる限り多くの実験・実習・映像教材を取り入れる。

3 指導計画

授業計画

学期	月		指導内容	配当時間
前期	4月		イントロダクション (授業初めの確認) 中学校の総復習	2 2
	5月	第7章 植物の環境応答	1. 植物の環境応答と植物ホルモン 2. 植物の環境応答とそのしくみ	5 7
	6月			
	7月	第8章 動物の行動	1. 刺激の受容と反応 2. 動物の行動	7 6
	9月	第9章 個体群と生物群集	1. 個体群 2. 生物群集	6 5
後期	10月			
		第10章 生態系	1. 生態系の物質生産 2. 生態系と生物多様性	5 5
	11月			
	12月	第11章 生物の進化	1. 進化のしくみ 2. 生物の起源と生物の変遷	6 6
	1月			

2月	第12章 生物の分類と系統	1. 生物の分類の変遷と系統 2. 生物の系統関係	5 5
----	------------------	------------------------------	--------

#### 4 提出物等

授業プリント 実験プリント

#### 5 評価方法とその観点

評価方法
<p>●下記の(1)～(5)の項目を、評価の観点別(関心・意欲・態度、思考・判断、観察・実験の技能・表現、知識・理解)に評価します。各学期の成績はそれらの評価から総合的に判断します。</p> <p>(1)授業への取り組み 授業に対する姿勢、学習態度、生物への関心等で判断する。評価の観点のうち、特に関心・意欲・態度の項目を評価する。</p> <p>(2)授業プリントの記載内容 授業内容を適切にまとめているか、科学的な思考ができていかなどを評価する。</p> <p>(3)観察・実験等 観察・実験等を行い、レポートを書く。観察・実験に対する姿勢、予想や考察、器具の操作、報告書などから評価する。評価の観点のうち、思考・判断、観察・実験の技能・表現に関する配分が大きい。</p> <p>(4)教科書・問題集の問題 各問題への取り組み、取り組んだ内容から評価する。</p> <p>(5)中間・定期考査 学習内容に合わせて問題を出題する。評価の観点のうち、思考・判断、知識・理解に関する配分がもっとも大きい。</p>

#### 6 学習のアドバイス等

<p>1 日常生活の中で起こる様々な自然現象に興味をもち、その法則性について考える態度をもつこと。</p> <p>2 疑問に思ったことを確かめてみようという態度をもつこと。</p> <p>3 学んだことを正確に記録する方法と態度を身につけること。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------